
山梨大学教育学部附属教育実践総合センター

センターだより第199号(通巻第266号)

2022年4月28日 発行
山梨大学教育学部
附属教育実践総合センター
TEL 055-220-8325, FAX 055-220-8790
E-mail:jissen@ml.yamanashi.ac.jp
URL: <https://www.edu.yamanashi.ac.jp/aepc/>

※このセンターだよりで紹介した研究会、研修、教育フォーラムに関するお知らせは、改変しない限り、自由に複写、配布していただいて結構です。

■ 着任の御挨拶

教員育成推進部門・附属学校園協同研究部門(特任教授) 中込 司

本年度よりお世話になっております中込司と申します。令和3年度末をもって10年間の県教育委員会勤務を最後に定年退職しました。これまでの行政、学校や在外教育施設での経験を活かし、少しでもお役に立てるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

教育実践研究部門(兼 教職大学院 客員教授) 秋澤 英俊

本年度よりお世話になります秋澤英俊と申します。この3月まで蕪崎市立蕪崎西中学校に勤務しておりました。36年間の現場勤務の経験を活かし、それを精一杯伝えながら、当センターでの役割を果たしていきたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

教育実践研究部門(兼 教職大学院 客員教授) 小川 弘一

4月からお世話になっております小川弘一と申します。これまでの学校現場や行政職また、他県での経験を活かし、少しでもお役にたてるように頑張りたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

教育実践研究部門(兼 教職大学院 客員教授) 桐原 ひかる

4月よりお世話になっております桐原ひかると申します。3月末に笛吹市立石和北小学校を最後に定年退職いたしました。学校現場での経験を生かし、実践的で即戦力となる教員養成のために、少しでも貢献したいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

教育実践研究部門(兼 教職大学院 客員教授) 河野 瑞穂

本年度よりお世話になります河野瑞穂と申します。この3月に、南アルプス市立若草南小学校を最後に38年間の小学校勤務を終えました。微力ではありますが、お役に立てるように努力してまいりたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

教育実践研究部門(兼 教職大学院 客員教授) 齊木 邦彦

私は高校世界史の教員でした。授業はタンタンと進行し、生徒がワクワクするような場面はきわめて少なかったのですが、私の心はいつも明るく、学校で過ごす時間は本当に楽しいものでした。教職とは不思議な、奥の深い仕事です。その魅力について院生の皆さんと考えたい、というのが私の希望です。

教育実践研究部門(兼 教職大学院 客員教授) 樋口 和仁

本年度より、当センターにお世話になります樋口和仁と申します。令和3年度末、富士川町立増穂小学校勤務を最後に38年間の教職生活を終えました。学校現場や行政での経験を活かし、次代の教育界を担う人材の育成に少しでも貢献できるよう力を尽くす所存です。どうぞよろしく願いいたします。

教育実践研究部門(専任教員 准教授) 三井 一希

山梨県内の小学校、台北日本人学校(台湾)で勤務した後、静岡県私立大学で研究者としてのスタートを切り2年間過ごしました。そして、今年度より当センターの専任教員として着任しました。専門は教育工学(特に、学びのデジタル化や授業設計論)です。どうぞよろしく願いいたします。

教育実践研究部門(兼 教職大学院 教授) 藤原 裕一

この4月より、附属教育実践総合センターにお世話になることになりました藤原裕一と申します。実務家教員の一人として、これまで培ってきた教育現場での経験が生かせるよう尽力してまいります。どうか皆様方のご指導を宜しく願いいたします。

教育実践研究部門(兼 教職大学院 准教授) 角田 大輔

人事交流により、本年度から附属教育実践総合センターにお世話になる角田大輔と申します。実務家教員の一人として、学校現場での経験を生かし、当センターの役割を果たせるよう、微力ながらがんばります。どうぞよろしく願いいたします。

教育支援部門(教職支援室長 特任教授) 望月 主税

4月より、教職支援室長として働くことになりました。本年度は個人指導に加えて、教育ボランティア事業や地域学習アシスト事業等を担当します。多くの先生方のご協力をお願いすることとなりますが、よろしく願いします。ちなみに「主税」は「ちから」と読みます。忠臣蔵の大石主税と同じ読みですが、そこが由来ではないようです。

教育支援部門(教職支援室 客員教授) 柴田 幸也

4月より教職支援室にお世話になっております柴田幸也と申します。令和3年度末に甲州市立勝沼中学校を定年退職いたしました。微力ではありますが、これまでの学校現場、教育行政での経験を生かして、学生の皆さんの支援にあたるのが出来ればと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

教育支援部門(教職支援室 客員教授) 小林 新吾

4月より教職支援室にお世話になっております小林新吾と申します。令和3年度末に北杜市立長坂中学校を定年退職いたしました。微力ではありますが、これまでの学校現場や行政等での経験を生かしながら、学生の皆さんの支援にあたりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

■ センター事業（5月）

○ 「令和4年度 期間採用者等研修」の御紹介 — 山梨県教育委員会・山梨大学 連携事業 —

1 趣旨

研修の機会が充分でない期間採用教職員等や教育に関する実践力を高めたい教員志望学生・院生に対して、教育に関する基本的な理念、教職についての基本的な知識、さらには実践的指導力を身に付けるための研鑽の在り方等の基礎的な研修を行う。

2 日時

令和4年5月21日(土) 8:30～12:30

3 会場

対面およびオンラインによる開催

※ 詳細は、次ページの案内をご覧ください。



令和4年度 期間採用者等研修 (教師カスキルアップ研修)

一般用

山梨県教育委員会・山梨大学 連携事業

日時

2022年5月21日(土)

8:30~12:30

月
日
曜日

対面およびオンラインによる開催

対面会場 山梨大学甲府西キャンパス
自宅や職場からも参加できます

研修1 (全体研修)

「多様な学びの場における特別な支援が必要な児童・生徒への指導等」
全校種 鷹野 美香先生 教育庁特別支援教育・児童生徒支援課長

研修2 (校種別・授業づくり研修) 「児童・生徒をひきつける授業の工夫」

| | | | |
|------|----------|---------|----|
| 小学校 | 小林 知子 先生 | 田富南小学校 | 教頭 |
| 中学校 | 櫻井 順矢先生 | 船津小学校 | 教頭 |
| 高等学校 | 内藤 京 先生 | 甲府南高等学校 | 教頭 |

研修3 (校種別・学級経営研修) 「児童・生徒理解と学級・ホームルームづくりのヒント」

| | | | |
|------|----------|--------|----|
| 小学校 | 山本 摂 先生 | 貢川小学校 | 教頭 |
| 中学校 | 三枝 寛康 先生 | 石和中学校 | 教諭 |
| 高等学校 | 小林 太郎 先生 | 日川高等学校 | 教頭 |

【対象者】 研修の機会が充分でない期間採用等の先生方*や教育に関する実践力を高めたい教員志望の学生・院生を対象にしています。教育に関する基本的な理念、教職についての基本的な知識、実践的指導力を身につけるための研修です。

※ 期間採用教職員・代替教職員など臨時的任用教職員、任期付教職員、育児のための任期付短時間勤務職員、非常勤講師などの会計年度任用職員、市町村任用教職員等の先生方

【参加費】 無料

【申込み】 右のQRコードからお申込みください。【申込期限5月17日(火)】

<https://forms.office.com/r/eHFJiTKv8K>



【お問合せ】 山梨大学教育学部附属教育実践総合センター担当 fkeiichi@yamanashi.ac.jp

これまでのセンターだよりの一部は、<https://www.edu.yamanashi.ac.jp/aepc/2306/> で見ることができます。